

～ 友だちを大いに悩ませる！話題の脳系商品にカードゲームが登場～
ず おう ブレイン バトル
カードゲーム 『頭王 BRAIN BATTLE』 4月下旬に発売決定
カードに書かれた問題を解いて頭脳を競い合う新感覚ブレインバトル

株式会社 バンダイ

〔 本 社：東京都台東区駒形 1 - 4 - 8 〕
〔 社 長：上野和典、資本金：246億円 〕

株式会社バンダイは、カードに書かれたクイズ問題を使って頭脳対戦ゲームをする新商品、『頭王 BRAIN BATTLE』ブースターパック（1パック6枚入り 210円・税込）と、自販機ブースター（3枚1セット100円・税込）を2006年4月下旬より全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売場、および全国のカードダス自販機にて発売します。

「頭王 BRAIN BATTLE」は、カードに書かれたクイズ問題を解いて最高の賢者＝「頭王」を目指して遊ぶ1～2人用のカードゲームです。携帯しやすいサイズのカードでどこでもクイズを解くことができるため、頭脳トレーニング用として1人で楽しめるのはもちろん、手持ちのカードを出し合っただけでクイズの解答を競い合う2人対戦も楽しめるが特徴です。カードに書かれている問題は、「図形パズル」「なぞなぞ」「漢字クイズ」「算数パズル」など全10カテゴリー・150種類となっており、クイズ問題はアナログゲームの権威でもある百田郁夫氏（P.2参照）が監修をしています。

「頭王 BRAIN BATTLE」は、カードゲームの主な購買層である小学校高学年～中学生男児に加え、頭脳系ゲームに興味がある大人層など、幅広い世代をターゲットとしています。バンダイでは、今後イベントや大会などの開催を行い、2006年7月末までに100万枚の販売を目指します。



「頭王 BRAIN BATTLE」

cBANDAI 4kuo HYAKUTA

< 商品概要 >

ずおうブレインバトル 『頭王 BRAIN BATTLE』

希望小売価格：ブースターパック（1パック6枚入り） 210円（税込）
自販機ブースター（3枚1セット） 100円（税込）

発売日：2006年4月下旬

販売ルート：全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売場、全国のカードダス自販機

カードサイズ：86×59（mm）

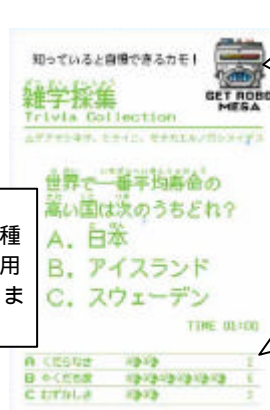
カード種類：全150種

商品仕様：カードに書かれた「図形パズル」「なぞなぞ」「漢字クイズ」「算数パズル」などのクイズ問題を解いて最高の賢者＝「頭王」を目指して遊ぶ1～2人用カードゲームです。

携帯しやすいサイズのカードに問題が書かれているため、どこでも頭脳トレーニング用として1人で楽しめるほか、手持ちのカードを出し合ってクイズの解答を競い合う2人対戦も楽しめます。

< カード例 >

【表面】



クイズ問題：
全部で150種類の問題が用意されています。

賢者：
カードに書かれた問題を仕掛ける賢者たち。問題の内容やレベルによって様々な賢者が登場します。

カテゴリA～C：
カテゴリの数値が高いほど、難しい問題になります。

【裏面】



カード裏面のブレインシールをはがすと解答が分かります。ブレインシールは何度でも貼り直すことができるので、カードは繰り返し使うことができます。

～ 『頭王 BRAIN BATTLE』クイズ問題監修者 百田郁夫 (ひゃくたいくお)氏 プロフィール～

数々のアナログゲームの大会で受賞を重ねるとともに、現在は日本モノポリー協会副会長や日本ルービックキューブ協会の役員を務めるなど、アナログゲームの第一人者として知られています。

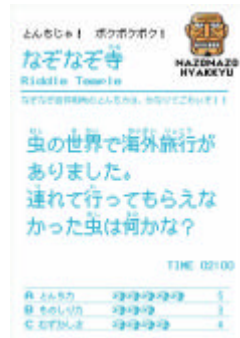
百田氏より商品発売にあたってのコメント：

皆さんを悩ませるために良問ばかりを集めました。しかし、いいパズルというもの自分で解いて満足するだけでなく、コミュニケーションツールとしても最高の素材です。どうぞ、友達にも出題して大いに悩ませてあげてください。」

(参考) 頭王 BRAIN BATTLE」2人対戦ルール説明

用意するもの・・・頭王 BRAIN BATTLE」カード6枚×2人分
集めたカードの中から好きなカードを選びます。

1. 先攻のプレイヤーは裏返しに並べた手持ちの6枚のカードから1枚を選び、「A」「B」「C」のいずれの категорияで対戦するか決める。



カード下欄にある「A」～「C」の3つのcategoryのうち、どのcategoryで勝負するかを先行プレイヤーが決定。レベルは1～7まであり、レベルが高いcategoryを選んだ方が有利。

2. 対戦相手も裏返しにした手持ちのカードから1枚を選び、先攻のプレイヤーが指定したcategoryのレベルを比較。レベルが高かった方のプレイヤー(以下、甲)が低かった方のプレイヤー(以下、乙)が出したカードの問題に解答する。

< 甲のカード下欄 >

TIME 02:00		
A	とんち力	5
B	ものしり力	3
C	むずかしさ	4

お互いにカードを見せ合い、レベルを比較。この場合、先攻プレイヤーがcategory「A」を指定していたとすると、甲のカードの方がレベルが高いので・・・

< 乙のカード下欄 >

制限時間をチェック!		
A	くだらなさ	2
B	やくだち度	6
C	むずかしさ	4

甲が乙のカードの問題に解答する。(このカードの問題の場合、制限時間は1分以内)

3. 甲が制限時間内に乙のカードの問題を解けなかったら、甲の出したカードは捨て札となり、乙のカードは残り札となる。逆に、甲が制限時間内に乙のカードに正解したら、乙の出したカードは捨て札となり、甲のカードは残り札となる。

4. 攻守を交代し、残り5枚のカードを使って、1から再び繰り返す。

5. 3が終わったら、1から再び繰り返し、6枚すべてのカードの対戦を行う。対戦が終わったら、残り札の枚数をカウント。枚数が多いプレイヤーが勝利!

バンダイ ホームページURL : <http://www.bandai.co.jp/>
カードダスドットコム ホームページURL : <http://www.carddas.com/>